

指定管理者に関するモニタリングシート

黄色のセルを施設担当課が記入

1 施設の概要

(モニタリング実施年度: 令和 3 年度)

施設の名称	東大阪市立市民多目的センター			指定期間	30	年度～	4	年度	
				指定の方法	単体施設を指定管理				
施設所管課	社会教育部 社会教育課			連絡先	06-4307-4690				
設置目的	生涯学習の振興に寄与し、市民の文化的教養の向上に資するため。								
施設内容・業務内容等	貸室業務、施設管理業務、自主事業								
指定管理者	特定非営利活動法人 トイボックス			連絡先	050-3733-5544				
人員体制	正規職員	4	人	パート・アルバイト	4	人	その他		人

2 管理運営状況等

年度			実績			今年度(予算)	次年度(見込)
			平成 30 年度	令和 1 年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
管理形態			指定管理	指定管理	指定管理	指定管理	指定管理
供用(開館)日数			284	284	266	259	312
指定管理委託料(千円)			34,342	31,483	31,870	32,286	32,887
利用状況指標	1	年間使用件数(件)	4,435	5,756	4,648	補足説明 新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、R2年3月～5月、R3年4月末～6月にかけて概ね臨時休館措置。	
	2	年間稼働率(%)	43	56	49		
	3	年間登録団体数(団体)	484	704	886		

3 モニタリングの総括

「個別評価」(自動表示): S=チェック項目が全て○、A=×がなく「得点」が中間点以上、

B=×がなく中間点未満あるいは×が1個で「得点」が中間点以上、C=×が2個以上。

「最終評価」(任意決定): 個別の評価結果を踏まえて、評価者の裁量で決定する。

モニタリングの観点		施設担当課のモニタリング	
		個別評価 S A B C	評価できる点や要改善事項
A 行政視点	施設の設置目的が達成でき、事業の継続性が期待されるとともに、市民の安全の確保が図られているか？	A	新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い慎重な対応が求められる中、感染対策を徹底しながら適切な施設運営に努めている。また、自主事業として「宿題カフェ」を開催し、児童生徒の学習環境の確保やコミュニケーションの活性化を図るとともに、「TAMOKUギャラリー」を実施し、利用者の発表の場を設けることで生涯学習の推進に寄与したことは評価できる。さらに、災害発生時の避難場所の想定や自治会等との連携を深めるために、相互関係を築くよう努めることで、市民の安全確保が図られている。今後も、多くの人に利用され愛される施設となるよう努めていただきたい。
B 管理・運営能力	人員・予算等の資源を管理し、快適に施設や設備等を利用できる環境を整備しているか？	S	施設や設備については、開館3年目ということもあり多少の修繕や部品交換等の必要性が認められる。環境整備に関しては、職員自ら会議室等の部屋を清掃・消毒をすることにより利用者が快適、安全に過ごしやすい環境づくりに努めている。また、防犯対策についても、整備されたマニュアルのとおり人員・予算等の資源を適切に管理している。 新型コロナウイルス感染症対策については、市の方針に沿ってマニュアルを整備し、感染拡大防止に努めている。
C サービス	平等な利用の確保及びサービス向上が図られているか？	S	人権研修にスタッフ全員参加。様々な人が来館や利用をされるなか、外国人や障害者等の方々にもスムーズかつ平等に対応できるように努めている。
D 市民視点	市民の声が反映される管理・運営が行われているか？	S	利用者からの様々な声があるものの、貸館ルールや受付方法などを丁寧に説明するなど、柔軟に対応することで利用者アンケートにおいても満足度は高く、特に施設の使いやすさや施設内の清潔さ・清掃状況、スタッフの対応・身だしなみに関しては高評価を得ている。今後も引き続き、利用者目線に立ち、管理・運営に努めて頂きたい。 また、引き続き一部ウェブサイトの多言語化対応についても検討いただくことで、さらに市民視点に立った施設運営に繋げていただきたい。
E 効果・効率性	施設の効果を最大限発揮しようとするとともに、管理経費の縮減が図られているか？	A	これまで、学びに触れたり施設に足を運ぶ機会が少ない方が利用しやすいように、季節ごとに地域活性化へ寄与する取組として大きなイベントを開催し、提案書や施設目的に沿った自主事業を実施していたが、令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により実施することができなかった。しかし、令和3年度に向け、十分な感染対策を取ったうえで開催できるようイベントの在り方を工夫するなど、限られた環境下においても、可能な限り利用者の希望に沿い、寄り添った対応に努めていることは評価することができる。
F 法令等遵守	法令や各種規則等を理解し、遵守することで、社会的責任を果たしているか？	S	個人情報の適切な保護を促進するためJAPHICマークを取得しており、法令や各種規則等の理解に対する積極的な姿勢があり、職員間での共有も十分に図られている。今後も引き続き、情報セキュリティに関する体制をより一層確立するとともに、利用者を尊重したプライバシーの保護を配慮することに努めていただきたい。
課題への対応 今後の取組		最終評価 (任意設定) S	オープンから3年が経過し、指定管理者による積極的な広報や自主事業等への取組により利用者が着実に定着していったが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で利用者や稼働率は減少した。しかし、制限のある中でも利用者から様々な点で満足していただけており、引き続き、より多く利用していただけるように努めていただきたい。